

機関整備着々と！「第3回定期地方大会」 仙台・新潟各地本が定期大会を開催

☆ 仙台地方本部 第3回定期地方大会

仙台地本は7月30日、ホテルレオパレス仙台において、第3回定期地方大会を開催し、代議員と多くの来賓、傍聴者が参加した。議長には仙台営業分会の大和田代議員を選出し、代表して水間執行委員長挨拶では「安全問題とJR東日本の民主化を一人ひとりの力を結集し、困難な道に遭遇しても安易な道に走らずチャレンジしていこう」とあった。中央本部からは国井事務局長が駆けつけ情勢と本部定期大会の報告を含め挨拶があった。



代表挨拶に立つ 水間執行委員長

仙台地本新三役		
執行委員長	水間 勉	仙台駅
執行副委員長	三瓶 信次	仙台土木技セ
執行副委員長	鈴木 義一	郡山電力技セ
事務局長	瀬戸 信作	宮城野運輸区

質疑では6名の代議員から「安全問題」「組織拡大の報告と決意」「職場の問題」など活発な発言があり、提起された運動方針は多くの肉付けがされたのち、すべての議案は満場一致で可決された。

役員改選では、今野事務局長が退任し、添田寿男氏が執行委員に選出された。

☆ 新潟地方本部 第3回定期地方大会

新潟地本は7月31日、新潟鉄道信用組合会議室において、第3回定期大会を開催し、代議員、来賓、傍聴を含め多くの参加の中、議長に日水代議員を選出し、盛大に執り行われた。

代表して神田執行委員長は「厳しい現状を打開すべく、私たちは責任産別JR連合の運動を基礎に、理解者、賛同する仲間を確保、拡大するため、正々堂々と胸を張って運動の取り組みを強かに推し進めていこう」と挨拶した。質疑では安全に関わる取り組みや技術継承問題



など8名の代議員からの発言があり、代表挨拶に立つ 神田執行委員長提起された議案は補強されたのち全会一致で承認された。

役員改選では、国井事務局長が退任し、高橋基逸氏が執行委員に選出された。

新潟地本新三役		
執行委員長	神田 広栄	新津駅
執行副委員長	藤原 光男	総務部人事課(出向)
執行副委員長	藤井 正志	新潟電力技セ
事務局長	渡辺 勝	新津運輸区

**安全確立と組織拡大を目指し、全組合員が一丸となって
今こそ 大きなステップを踏み出そう！**